

蔵王の森だより

マンスリータイムズ 平成19年7月 文月
和歌山県立和歌山西高等学校

生徒総会 開催 7月6日(金)

7月6日(金)2限目、視聴覚教室において、生徒総会を行いました。代議員として、各クラスの中央委員23名、生徒会執行部6名の合計29名の生徒が総会に出席しました。開会宣言、生徒会長挨拶、副校長挨拶のあと、議事へと入り、中村前生徒会長より、2006年度生徒会会計決算報告、2007年度生徒会会計予算、2006年度生徒会活動報告、2007年度生徒会活動計画案が報告されました。次に、事前にLHRで集約されてあった各クラスから出された議題・提案について話し合いました。さまざまな要望が出されていましたが、『要望を出してるクラスが多いもの』『道徳的な観点から逸脱していないもの』『生徒個人個人の賛否の意見が分かれなれないと考えられるもの』といった条件にあてはまる9つの要望に絞り込みました。それらについて、生徒会執行部が学校に働きかけるということになりました。

【生徒から出された9つの要望】

- メニューを増やしてほしい。
- メニューの値下げをしてほしい。
- ホールに両替機を設置してほしい
- ゴミ箱をもっと設置してほしい。(階段付近等)
- 通学途中の階段を滑らない様にしてほしい。
- すべてのトイレが流れるようにしてほしい。
- 女子もネクタイの着用をさせてほしい。【熱心に討議する代議員】
- 駐輪場に防犯カメラを付けてほしい。
- 自転車通学路の飛び出た木を切してほしい。



←
【中村前会長
による報告】



熱い(暑い)戦い 高校野球 7月18日(水)



今年も高校野球の季節がやってきました。和歌山西高野球部の試合は、7月16日(月)の予定でしたが、台風4号接近に伴う悪天候のため、2日遅れの18日(水)の第三試合(13:30~)に行われることになりました。試合当日は、朝から曇り空で時折、小雨がぱらつく涼しい天候でした。しかし、第三試合が始まる直前からそれまでの天気とは打って変わって、急に日差しが差し込み気温もぐんぐん上昇していきました。これから始まる、対桐蔭高の熱戦を予言す

【団旗を持つ鈴木くん】 るかのようです。

この日に向け、野球部の練習も益々力が入る一方、生徒会が中心となり、総勢24人の応援団が結成されました。そして、試合開始が近づくにつれ、選手達と同様、応援団の緊張感も高まってきました。

いよいよ、プレイボールのサイレンが鳴り、桐蔭高校に、一回表1点、続く二回にも1点と2点リードされました。一方、本校は三回、四回、ランナーは出すものの牽制球に刺され、なかなかチャンスがつかめませんでした。逆に桐蔭高校は五回、2点を追加され、4対0とリードを広げられました。しかし、五回裏、ついに本校の反撃が始まりました。ツーアウト後、相手守備の乱れで1点を上げ、さらに、4番川口のレフト前ヒットにより追加点1点、2対4と桐蔭高校を追い上げ、スタンドの応援団もそれまでの我慢を一気に解放するかのようになり沸き立ちました。その後、本校は七回裏にも、9番小川が出塁、ツーアウト後、3番主将河村がライトフェンス直撃のタイムリースリーベースヒット、小川がもどり1点を追加、粘りを見せましたが、最終的には、健闘むなしく、6対3で桐蔭高校に敗れてしまいました。

敗れはしたものの和歌山西高を応援する誰にも感動を与えてくれました。生徒、保護者、教師が一つになり、心も体も熱くなった1日でした。



【左上; 応援団 右上; 「やったー!」 左下; チアリーダー 右下; 手作りの応援旗】

8月の主な行事予定

- 7日(火) 人権平和学習(和歌山市民会館)
- 17日(金) 保護者就職説明会・三者面談(~21日)
- 28日(火) アゼンブリー
- 29日(水) 授業開始